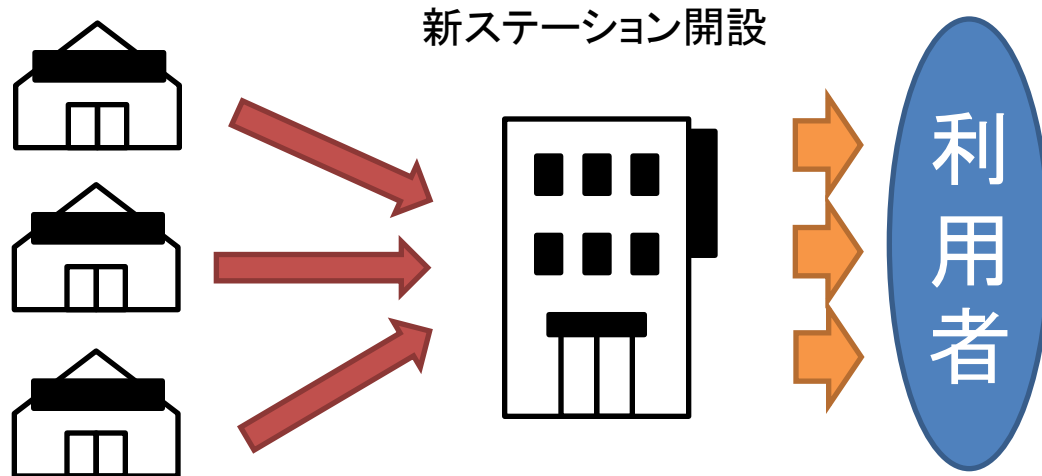


訪問看護STの大規模化イメージ

事業所の統合



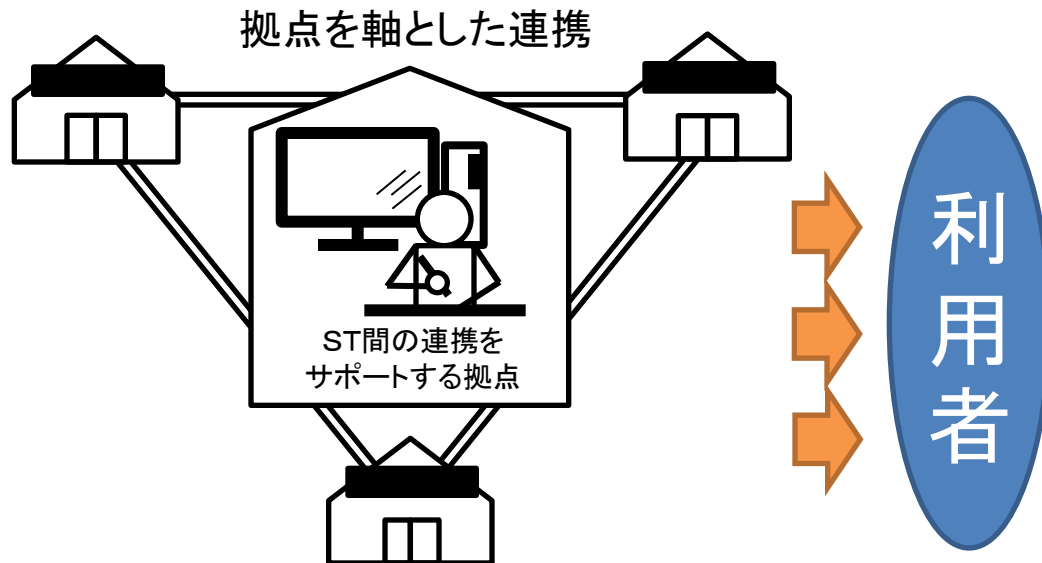
特徴

- マンパワーの集約
- 管理・事務機能の集約
- オンコール当番回数の軽減
- 教育時間の確保
- 事業拡大が可能

課題

- 訪問エリア拡大による移動時間の増大
- 緊急対応への迅速な対応が困難
- 看護観の統合が困難

拠点による連携



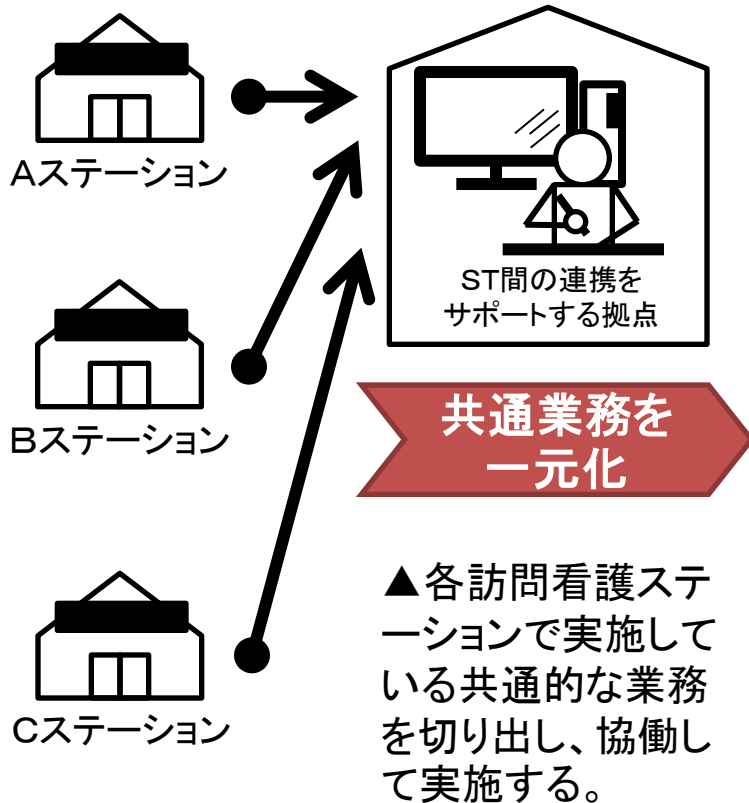
特徴

- 各STの独立性の確保
- 夜間・休日・専門領域の訪問を分担
- 看護記録様式・マニュアル類の共同作成
- 管理・運営を相互相談
- パソコン・物品等の共同購入が可能

課題

- 拠点の設置費用 (場所・人・物品等)
- 運営方法の検討

拠点を軸とした連携について



拠点業務

【訪問看護利用振り分け】

- 夜間・休日や、専門領域（精神・小児・ターミナル等）の訪問をステーション間で分担するための振り分け。

【ツール提供・開発】

- 地域内の訪問看護ステーションで共通のマニュアル作成や様式類の共有化。

【研修】

- 新人教育や、訪問看護師の資質向上を図るための研修実施。

【衛生材料供給】

- 医療機関や薬局等と連携し、衛生材料・医療材料の効果的な供給。

【請求・記録】

- システムを整備し、各訪問看護ステーションから送付された記録等を基にレセプト作成、利用者への料金請求等。

事例紹介（医療介護連携SNSを軸とした連携について）

奈良あんしんネット（MCS：メディカルケアステーション）

奈良市医師会・大和郡山市医師会は、(株)日本エンブレースが運営する完全非公開型医療介護専用SNSであるメディカルケアステーションを利用した「奈良あんしんネット」（平成29年6月1日～運用開始）により、多職種及び患者・家族の間での情報共有による連携を実施。

奈良
あんしん
ネット

人とつながる

所属や立場を越えた医療・介護関係者の多職種連携をスムーズに実現。“完全非公開”という強固なセキュリティ環境のもと、安心かつ手軽に利用できる。

情報とつながる

担当する患者・利用者の診療やケアに必要なコミュニケーション情報をリアルタイムに共有。インターネット上のサービスのため、いつでもどこでも利用できる。

データとつながる

報告書やFAXといった文書ファイル、画像など、患者や利用者の医療・介護データを一元管理。許可されたメンバー間でスムーズなデータ共有を行える。

奈良あんしんネット（MCS：メディカルケアステーション）の3機能

患者タイムライン	グループ	つながり
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主治医による招待で、患者毎にグループを作成し、多職種による連携ができる ➤ 褥瘡などの画像を同時にシェア 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 招待された何人かでのグループトークができる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 1:1の対話（普通のメールと同じ）

申込
方法

(株)エンブレース

医師会

各医療介護施設

登録

代行登録

登録代行
申込書

「奈良あんしんネット」の運用ポリシーに同意して申込み

MCS:ID・パス
の発行

奈良あんしんネット
事務局から連絡

医師会から招待

ログイン



参加
(つながりができる)

今後の取り組み(奈良あんしんネットの活用)

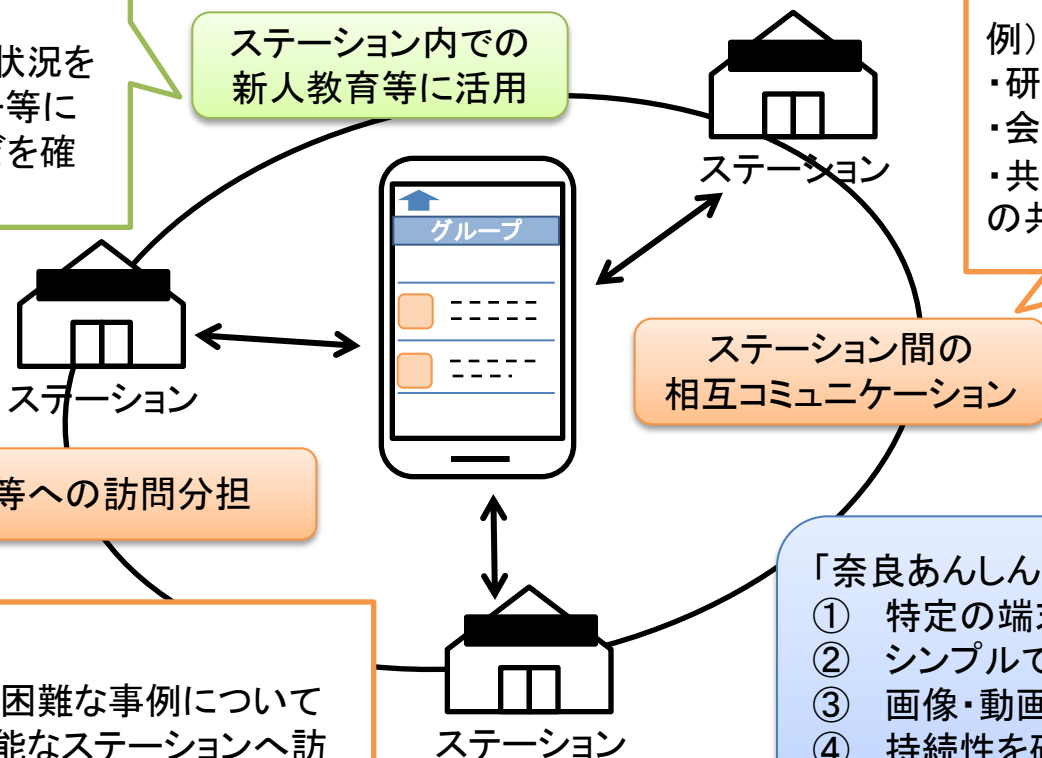
奈良市内の訪問看護ステーション間での連携

「奈良あんしんネット」の『グループ』や『つながり』機能を活用し、訪問看護ステーション間で業務の分担やタイムリーな情報共有による連携を実施。

例)
訪問時に褥瘡などの状況を管理者やプリセプター等に連絡し、対応方法などを確認する。

ステーション内での
新人教育等に活用

例)
・研修実施の案内
・会議の実施
・共通のマニュアルや様式類の共有化



例)
・自ステーションで対応困難な事例について情報を提供し、対応可能なステーションへ訪問を分担。
・急病や退職等に職員不足時に応援を要請。

「奈良あんしんネット」の特徴

- ① 特定の端末に依存しない
- ② シンプルで簡単に使える
- ③ 画像・動画・文書なども簡単に共有
- ④ 持続性を確保
→無料
→持続性やデータ保存性の保証
(医師会・自治体向け特別アカウント契約)